

## 優良工事の講評内容について

- 1 工 事 名 千歳臨空工業団地造成工事
- 2 請負業者名 金田一建設株式会社
- 3 請負金額 (当初) 44,682,000円 (最終) 50,325,000円
- 4 工 期 令和4年9月16日から令和5年1月27日まで
- 5 評 定 合計評定点83点
- 6 工事の講評

上記工事は、北海道建設部土木工事共通仕様書に定める事項を遵守するとともに総合的に優れた施工管理が行われており、施工体制、施工状況、出来形・出来ばえ及び創意工夫等を総称して、優良工事であると認める。

### (1) 工事概要について

千歳臨空工業団地分譲地No.100 における敷地内高低差解消のための造成工事及び同分譲地No.56 における敷地内整地工事。

### (2) 施工体制について

現場代理人（監理技術者を兼ねる）は、工事監督員との連絡調整を適切に行い、施工計画書及び工事書類について迅速かつ正確に整理した。

また、施工に当たっては、現場条件を適切に整理するとともに設計変更にも柔軟に対応し、積極的に創意工夫を行う等、優れた施工管理及び品質管理で良好に工事を完成させた。

さらに、自社独自のチェックリストを活用した社内検査が適切に行われ、工事施工を会社全体でフォローする体制がとられており、有効に機能していた。

### (3) 施工状況について

#### ア 施工管理

工事書類の整理が適時的確に行われており、社内の管理基準も作成され、適切な施工管理が行われていた。

#### イ 工程管理

工事着手前に工程表の内容が十分検討されており、当初の工程表どおりに工事が進捗し、適切な工程管理が行われていた。

## ウ 安全対策

北海道建設部土木工事共通仕様書に明記されている安全・訓練等の実施のほか、災害防止協議会や店社パトロールについても開催し、徹底した安全対策を講じていた。

また、独自で法面用足場を製作する等、作業員の滑落事故防止に対する取組もみられた。

## エ 対外関係

工事着手前において、現場に隣接する立地企業へ出向き、工事のお知らせを配布するとともに工事内容等の説明を行い、相手方企業へ工事に対する理解を求めた。

また、施工時は、敷地の広い現場であるにも拘らず、現場内の決められた場所に整然と車両を駐車することで、近隣企業や地元住民に対する本工事のイメージアップを図り、苦情やトラブル等なく円滑に工事を完成させた。

### (4) 出来形及び出来ばえについて

盛土部及び切土部において、敷地内に滞水している雨水の排水を実施し、施工性や工事の品質を確保したほか、枝木や根等の除去も確実に行われた。

また、法面部においては、土工芝（ロール芝）の張付状態が隙間なく均一であり、全体的な美観も良く、工事品質の高さが確認できた。

### (5) 創意工夫について

本工事は、施工面積が 7.5ha（分譲地No.100）+2.1ha（分譲地No.56）と広大であったが、ドローンによる工事写真の撮影を行ったことにより、敷地全体の施工状況を確認することができた。

また、ICT（情報通信技術）を活用した情報化施工を取り入れるなど、施工関係及び施工管理において様々な工夫が行われており、創意工夫に対する積極的な姿勢がみられた。